

振替投資信託の新証券コード（ISIN）について

平成 17 年 1 月 28 日

証券コード協議会

（株）証券保管振替機構（以下、「機構」という）では、平成 19 年 1 月から投資信託振替制度の実施を予定しており、同制度で取扱う投資信託の銘柄識別には ISIN コードを利用することが内定しています（詳細はhttp://www.jasdec.com/news/20040927_1_1.html を参照）。

本協議会では、機構で取り扱われる振替投信の新証券コード仕様を下記のとおり定め、機構による投信の振替業務開始に合わせて、ISIN コードの付番を開始する予定です。

記

- 1 付番対象投資信託の現時点における要件
機構の投資信託振替制度で取り扱われること
国内証券取引所に上場されないこと*1
コード設定に必要な情報が提出可能であること

*1 国内証券取引所に上場される投信（ETF）の場合には、「JP30XXXX000X」となります。この場合、銘柄コード（4桁）も設定します。

（注） 特例投信におけるコード設定の手続きは未定です。

2 新証券コード（ISIN）仕様

JP	9	0C	000000	
属性コード		商品コード	識別コード	チェックディジット

（基本仕様）

「0C」で非上場投信を示します。

識別コードは「000001～9ZZZZZ」の範囲で（ただし、「I」、「O」を除く）昇順に設定します。新証券コードから、投資信託委託会社（発行体）を特定することはできません。

【具体例】

投信 ××ファンド2005-5 JP90C0002C43

（注）非上場投信に対して、銘柄コード（4桁）は設定しません。

以上